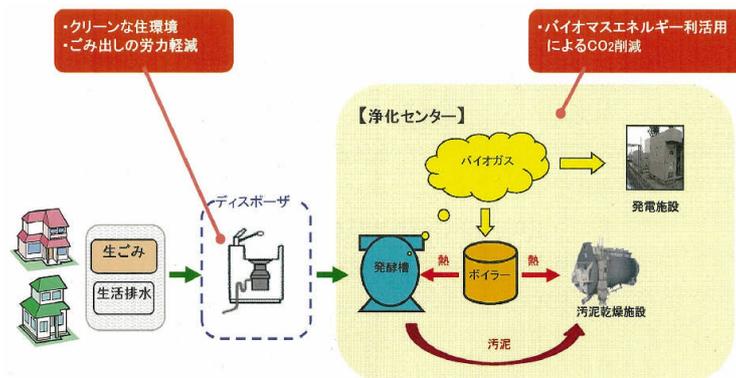


第 5 回 ディスポーザ研究集会の御案内

NPO21 世紀水倶楽部ディスポーザ分科会

「下水道からの資源回収とともに広がる直投型ディスポーザの普及」
—先進都市の取り組みの中から、快適な生活環境と持続可能な社会実現に迫る—

NPO21 世紀水倶楽部ディスポーザ分科会では、直投型ディスポーザの普及に関し様々な活動を行っており、これまで 4 回の研究集会を実施してきました。こうした中、直投型ディスポーザシステムを限りある資源回収の構成要素として位置づけ、岐阜市と黒部市において全面的に解禁され、また長野県下でも導入に向けた検討が始まりました。このような状況をふまえ、各都市のディスポーザ推進担当者を講師としてお招きし、①直投型ディスポーザ導入の経緯②各都市の資源回収システムの全体像③普及促進策と普及状況④その他について講演していただきます。その後、参加者全体で討論を行いますので、21 世紀水倶楽部会員各位および直投型ディスポーザに関心のある方々の積極的な参加を期待します。



直投型ディスポーザを用いた下水道資源回収システムのイメージ(黒部市 HP より)

1. 日時：平成 23 年 10 月 11 日 火曜日 午後 1 時 30 分～5 時 30 分
2. 会場：財団法人 下水道新技術推進機構 8 会議室 東京都新宿区水道町 3-1
3. プログラム

(司会 NPO21 世紀水倶楽部理事 栗原秀人)			
13:30～13:35	挨拶	ディスポーザ分科会会長	奥井英夫
13:35～14:20	「岐阜市のディスポーザ導入経過と資源のリサイクルについて」	岐阜市上下水道事業部長	後藤幸造氏
14:20～15:05	「黒部市バイオマスエネルギー利活用事業とディスポーザ導入について」	黒部市上下水道部長	小崎敏弘氏
15:05～15:50	「長野県『水循環・資源循環 2010』構想の概要とディスポーザ導入の動き」	長野県環境部生活排水課長補佐	田代幸雄氏
(休憩)			
16:00～17:30	全体討論	コメンテーター 下水道機構 研究第一部長	森田弘昭氏
4. 資料代等 地方公共団体職員・専門紙誌記者・会員等：無料，非会員：2,000 円
5. 申込方法 21 世紀水倶楽部 HP の申込フォームよりお申込みください
<http://www.21water.jp/>
6. 締切 平成 23 年 9 月 30 日 (金) ※定員 (60 名) に達した場合、その時点で締め切ります。
7. 講師を囲む意見交換会 参加費 1,000 円
※シンポジウム終了後、約 1 時間を目処に懇親会を開催いたします。
8. 問合せ先：E-mail sympo-info2@21water.jp または Tel:03-3980-4567 (担当：清水) まで